

「戦後80年 戦争と子どもたち」出品目録

主催：郡山市立美術館

凡例

※作品、資料情報は以下の順に記載し、作者、作品名、制作年が不明なものについては不明と記しています

作品番号、展示期間、作者名、作品名、制作年、技法・材質、サイズ（cm）、所蔵

資料番号、展示期間、作者名、作品名、制作年/出版年、出版元、所蔵

※作品リストの番号は展示の順番とは一致しません

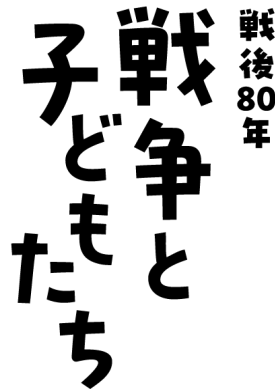
※一部図録に掲載されていない作品、資料があります

※作品保護のため、会期中に一部作品、資料の展示替えをおこないます

●＝前期〔1月31日（土）～2月23日（月・祝）〕 ■＝後期〔2月25日（火）～3月22日（日）〕

印のない作品、資料は通期展示です

※都合により、出品作品や展示期間に変更が生じる場合があります



2026.
1.31^{sat} — 3.22^{sun}

郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

作品リスト

作品 番号	展示 期間	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ（cm）	所蔵
----------	----------	-----	-----	-----	-------	---------	----

第1章 童心の表象

1		青柳喜兵衛	天翔ける神々	1937（昭和12）年	油彩・キャンバス	193.0×130.0	北九州市立美術館
2		小林猪治郎	童心双六	1937（昭和12）年	油彩・キャンバス	135.0×165.0	練馬区立美術館
3		有馬さとえ	夏日	1938（昭和13）年	油彩・キャンバス	117.0×80.5	京都市美術館
4		大沢昌助	湖畔の少年（水浴）	1941（昭和16）年	油彩・キャンバス	145.6×112.0	練馬区立美術館
5		朝井闌右衛門	春	1943（昭和18）年	油彩・キャンバス	77.0×51.5	京都市美術館
6		小杉放菫	金太郎遊行	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	150.0×136.0	栃木県立美術館
7		林鶴雄	路上に画く	1940（昭和15）年	油彩・キャンバス	38.0×45.5	姫路市立美術館
8		鈴木賢二	薄陽－2月頃の情景	1938-40（昭和13-15）年頃	木版・紙	24.6×29.5	栃木県立美術館
9		猪巻清明	憩い（小下図）	1939（昭和14）年	紙本着色	37.7×44.6	喜多方市美術館
10		猪巻清明	背戸に遊ぶⅠ（小下図）	1941（昭和16）年	紙本着色	40.5×52.2	喜多方市美術館
11		和田三造	『昭和職業絵巻』より 紙芝居	1939-41（昭和14-16）年	木版・紙	28.8×38.6	昭和館
12		和田三造	『昭和職業絵巻』より 保姆	1939-41（昭和14-16）年	木版・紙	28.9×38.2	昭和館
13		古川龍生	桜花	1944（昭和19）年	木版・紙	11.0×15.0	栃木県立美術館
14		川上澄生	着せ替え人形	1943（昭和18）年頃	木版・紙	15.5×21.3	栃木県立美術館
15		横井弘三	料治朝鳴氏の家族	1940（昭和15）年頃	油彩・合板	53.8×73.7	郡山市立美術館
16		太田章	弟たち	制作年不明	紙本着色	162.1×112.2	戦没画学生慰霊美術館 無言館
17		中村良明	きょうだい	1937（昭和12）年	油彩・キャンバス	116.5×90.6	戦没画学生慰霊美術館 無言館

第2章 不安の表象

18		松村綾子	少女・金魚鉢	1937（昭和12）年	油彩・キャンバス	96.8×130.5	星野画廊
19		矢崎博信	子ども達	1938（昭和13）年以降	油彩・キャンバス	91.4×117.2	茅野市美術館
20		酒井亜人	冬	1937（昭和12）年	紙本着色	147.5×133.5	千葉県立美術館
21		浜松小源太	世紀の系図	1938（昭和13）年	油彩・キャンバス	145.0×112.0	板橋区立美術館
22		今西中通	子供を抱く女	1943（昭和18）年頃	油彩・キャンバス	73.0×61.0	郡山市立美術館
23		香月泰男	水鏡	1942（昭和17）年	油彩・キャンバス	72.3×116.5	東京国立近代美術館
24		水原房次郎	夏の夜 戦果をきき入る少年達	1942（昭和17）年	油彩・キャンバス	91.0×116.5	福岡県立美術館
25		樽松正利	話	1942（昭和17）年	油彩・キャンバス	162.4×130.5	豊島区
26		李平凡	家のない子どもたち	1940（昭和15）年	木版・紙	28.0×35.1	栃木県立美術館
27		ヘンリー杉本	我々のバス	1943（昭和18）年	油彩・キャンバス	60.0×82.3	東京国立近代美術館
28		中尾彰	子供	制作年不明	油彩・キャンバス	53.0×45.5	茅野市美術館

29	吉原治良	防空演習	1944-45（昭和19-20）年頃	油彩・キャンバス	130.6×160.5	大阪中之島美術館
30	■ 渡部菊二	防空頭巾	1943（昭和18）年	水彩・紙	60.6×48.6	福島県立美術館
31	渡部菊二	戦国の少年	1943（昭和18）年	水彩・紙	76.0×60.2	会津若松市教育委員会
32	石井正夫	模型建艦	1943（昭和18）年	紙本着色	136.0×136.0	戦没画学生慰霊美術館 無言館
33	片岡京二	少年と犬	1942（昭和17）年	紙本着色	111.0×94.0	玉川大学教育博物館
34	藤野天光	父にまさる	1940（昭和15）年	ブロンズ	104.0×60.0×41.5	館林市
35	飯田清毅	影絵	1942（昭和17）年	油彩・キャンバス	116.5×91.0	星野画廊

第3章 理念の表象

36	中澤弘光	別れの乳房	1940-44（昭和15-19）年頃	油彩・キャンバス	44.0×52.0	日本赤十字社秋田県支部
37	白谷登	征途の別れ	1941（昭和16）年	油彩・キャンバス	145.2×112.5	日本赤十字社
38	小林猶治郎	兄の応召	1938（昭和13）年	油彩・キャンバス	37.0×44.0	練馬区立美術館
39	和田香苗	余栄	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	89.5×115.4	東京都現代美術館
40	浜松小源太	遺児すこやか	1941（昭和16）年	油彩・キャンバス	97.0×130.0	大館郷土博物館
41	北川民次	作文を書く少女（慰問文を書く少女）	1939（昭和14）年	油彩・キャンバス	73.1×60.5	名古屋市美術館
42	作者不明	慰問袋	1943（昭和18）年以降	紙本着色	95.7×126.8	昭和館
43	井川洗厩	『支那事变版画』より 第三篇 千人針	1937（昭和12）年	木版・紙	44.5×29.7	昭和館
44	井川洗厩	『支那事变版画』より 第五篇 支那事变銃後の護	1938（昭和13）年	木版・紙	44.1×29.5	昭和館
45	新海覚雄	貯蓄報国	1943（昭和18）年	油彩・キャンバス	112.4×163.0	板橋区立美術館
46	服部喜三	燈火管制	1943（昭和18）年	油彩・キャンバス	116.4×80.0	京都市美術館
47	島村三七雄	題不明（裁縫工場）	1944（昭和19）年頃	油彩・キャンバス	80.3 x 99.7	星野画廊
48	● 鶴田吾郎	女子挺身隊（パラシュート工場）	1942（昭和17）年	コンテ・紙	31.5×44.2	千葉県立美術館
49	小島鼎子	増産	1944（昭和19）年	紙本着色	181.0×135.0	武蔵野市立吉祥寺美術館
50	加藤陽	収穫（疎開学童の奉仕）	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	91.0×116.0	杉並区立郷土博物館
51	中尾彰	勤労奉仕	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	64.6×90.4	茅野市立北山小学校
52	刑部人	少年通信兵	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	116.5×90.7	栃木県立美術館
53	中谷ミュキ	勝利の少年兵	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	73.0×61.5	個人
54	川村吾蔵	大東亜	1942（昭和17）年	ブロンズ	60.0×38.0×38.0	靖國神社遊就館
55	加藤陽	蕃童	1940（昭和15）年	油彩・キャンバス	130.0×97.5	板橋区立美術館
56	柳瀬正夢	ロマノフカ村の少年	1943（昭和18）年	水彩、コンテ・紙	31.0×22.0	板橋区立美術館
57	柳瀬正夢	少女	1943（昭和18）年	水彩、鉛筆・紙	23.3×32.0	板橋区立美術館
58	渡部菊二	ヒノマル	1944（昭和19）年	水彩・紙	47.3×17.0	喜多方市美術館
59	宮本三郎	マライの娘	1943（昭和18）年	油彩・キャンバス	38.2×45.3	星野画廊

第4章 明日の表象

60	吉井忠	少女像	1942（昭和17）年	油彩・キャンバス	32.5×23.5	個人
61	麻生三郎	一子像	1944（昭和19）年	油彩・キャンバス	46.6×38.0	板橋区立美術館
62	松本竣介	りんご	1944（昭和19）年	油彩・板	27.3×21.5	個人（板橋区立美術館寄託）
63	松本竣介	駅	1940（昭和15）年	インク、鉛筆、 木炭、顔料・紙	26.7×36.7	個人
64	松本竣介	汽車	1943（昭和18）年頃	インク、墨・紙	23.5×32.2	個人
65	松本竣介	構図	1945（昭和20）年	インク、墨、 鉛筆・紙	23.7×32.1	個人
66	松本竣介	構図	1948（昭和23）年	油彩・板	23.8×33.0	個人
67	松本竣介	せみ	1948（昭和23）年	油彩・板	16.0×22.0	個人
68	佐藤哲三	コドモと柿の夢	1943（昭和18）年	油彩・キャンバス	47.0×75.5	個人

69	糸園和三郎	歩行補助器	1943（昭和18）年	インク・紙	11.5×11.5	名古屋画廊
----	-------	-------	-------------	-------	-----------	-------

第5章 再建の表象

70	樽原健三	街頭にて	1946（昭和21）年	油彩・キャンバス	116.7×90.9	個人
71	大塚睦	孤児	1946（昭和21）年	油彩・キャンバス	72.5×60.5	豊島区
72	● 北岡文雄	『祖国への旅』より 母と子	1947（昭和22）年	木版・紙	11.7×10.2	町田市立国際版画美術館
73	■ 北岡文雄	『祖国への旅』より 給食を待つ孤児	1947（昭和22）年	木版・紙	13.0×11.1	町田市立国際版画美術館
74	■ 畦地梅太郎	子供	1945（昭和20）年	木版（多色）・紙	37.2×25.5	町田市立国際版画美術館
75	● 畦地梅太郎	子供たち	1946（昭和21）年	木版（多色）・紙	65.8×45.5	町田市立国際版画美術館
76	● 大田耕士	『一木集』より 遊ぶ子供	1947（昭和22）年	木版・紙	16.8×24.3	町田市立国際版画美術館
77	■ 関野準一郎	『一木集』より 長男像	1949（昭和24）年	木版（多色）・紙	36.3×28.4	町田市立国際版画美術館
78	古沢岩美	焼跡の子供達	1946-47（昭和21-22）年	油彩・キャンバス	129.0×95.5	板橋区立美術館
79	大沢昌助	虚像を耕す（瓦れきの歌）	1947（昭和22）年	油彩・キャンバス	116.2×90.6	練馬区立美術館
80	高山良策	食事	1947（昭和22）年	油彩・キャンバス	73.0×53.0	板橋区立美術館
81	池部鈞	終戦直後の小学生	1948（昭和23）年	油彩・キャンバス	91.0×60.5	東京都現代美術館
82	北川民次	姉弟	1949（昭和24）年	油彩・キャンバス	92.0×65.0	練馬区立美術館
83	麻生三郎	子供	1948（昭和23）年	油彩・キャンバス	53.0×45.5	弥栄画廊
84	麻生三郎	母子	1949（昭和24）年	油彩・キャンバス	60.6×50.0	個人

資料リスト

資料 番号	展示 期間	作者名	作品名	制作年／出版年	出版元等	所蔵
D-1		作者不明	「チョコレートと兵隊」手描き複製版	制作年不明	出版元不明	神奈川大学非文字資料研究センター
D-2		横山隆一原作	『翼賛画劇 フクチャンのヨイコドモ』	1941（昭和16）年9月	大政翼賛会宣伝部 推薦 大日本画劇株式会社製作・発売 日本通運株式会社	神奈川大学非文字資料研究センター
D-3		田河水泡 / 島田啓三	『のらくろ肉弾中隊』 『冒険ダン吉動く日の丸島』 （『少年倶楽部』第26巻第1号附録）	1939（昭和14）年1月	大日本雄弁会講談社	埼玉県平和資料館
D-4			『戦ふ少年兵美術展 絵葉書』	1943（昭和18）年	女流美術奉公隊	個人
D-5		古沢岩美	「軍事郵便」（スクラップブック）	1943-46（昭和18-21）年		板橋区立美術館
D-6		中谷宇吉郎著 柳瀬正夢画	『寒い国』	初版1943（昭和17）年6月 [1948（昭和23）年9月第4版]	岩波書店	個人
D-7		小出正吾著 渡部菊二装幀・画	『ジャッノエホン』	1943（昭和17）年	「少国民絵文庫」中央出版協会	福島県立美術館
D-8		小出正吾著 渡部菊二画	『ジャッノキナカ』	1943（昭和17）年	中央出版協会	福島県立美術館
D-9		小学3年生作品	日独伊親善図画（16点）	1938（昭和13）年		Eva Frederich Thoma / Naoko Tanaka Collection
D-10		佐藤哲三児童美術館	佐藤哲三指導 児童画			個人
D-11		中島菊夫	『慰問新聞』	1944-45（昭和19-20）年		山崎記念中野区立歴史民俗資料館
	●		第二号	1944（昭和19）年11月11日		
	■		浅川版 第七号	1945（昭和20）年1月1日		
	●		浅川版 第八号	1945（昭和20）年1月11日		
	■		竹貫版 第八号（未完成）	1945（昭和20）年3月11日		
D-12		中島菊夫	『家庭通信』第一号	1946（昭和21）年		山崎記念中野区立歴史民俗資料館
D-13		矢崎茂四 松下井知夫 山本一郎 長谷川町子	『翼賛漫画 進メ大和一家』	1942（昭和17）年	日本絵雑誌社	とんかつ文庫

D-14		『ヨミカタ 二』	1941（昭和16）年9月	文部省	埼玉県平和資料館
D-15		『よみかた 三』	1941（昭和16）年3月	文部省	埼玉県平和資料館
D-16		『うたのほん下』	1941（昭和16）年3月	文部省	埼玉県平和資料館
D-17		『エノホン一』	1941（昭和16）年3月	文部省	個人
D-18		『エノホン四』	1941（昭和16）年9月	文部省	個人
D-19		『初等科図画二 男子用』	1942（昭和17）年3月	文部省	個人
D-20		『初等科図画四 女子用』	1942（昭和17）年3月	文部省	個人
D-21	大木惇夫著 恩地孝四郎画	『マメノコブタイ』	1941（昭和16）年 1978（昭和53）年	新日本幼年文庫 / 帝国教育会出版部 （復刻版 ほるぷ出版）	個人
D-22	丸山薫著 赤松俊子画	『ヤシノミノタビ』	1942（昭和17）年	新日本幼年文庫 / 帝国教育会出版部	個人
D-23	佐藤春夫著 谷中安規画	『正夫君の見たゆめ』	1943（昭和18）年 1978（昭和53）年	新日本幼年文庫 / 帝国教育会出版部 （復刻版 ほるぷ出版）	個人
D-24	佐藤義美著 北川民次画	『ジャングル』	1942（昭和17）年 1983（昭和58）年	帝教の絵本 / 帝国教育会出版部 （復刻版 ほるぷ出版）	個人
D-25	川崎大治著 斎藤清画	『炭ヤク里ノ子』	1942（昭和17）年	泰光堂	福島県立美術館
参考	相澤道郎脚本 寺田政明画	『小鴨の引越し』	1942（昭和17）年10月	画劇報国社	個人
参考		『週刊少国民』第1巻第12号	1942（昭和17）年8月2日	朝日新聞社	埼玉県平和資料館
参考		『週刊少国民』第2巻第23号	1943（昭和18）年6月6日	朝日新聞社	埼玉県平和資料館
参考		『週刊少国民』第2巻第25号	1943（昭和18）年6月20日	朝日新聞社	埼玉県平和資料館
参考		『週刊少国民』第2巻第47号	1943（昭和18）年11月21日	朝日新聞社	埼玉県平和資料館
参考	玉井徳太郎	国ヂュウ一家 （『講談社の絵本』第1巻第15号）	1938（昭和13）年7月	大日本雄弁会講談社	個人
参考	■	『少女倶楽部』第21巻第6号	1943（昭和18）年6月	大日本雄弁会講談社	個人
参考	和田香苗	誉れの家 （『婦人倶楽部』第20巻第5号口絵）	1939（昭和14）年5月	大日本雄弁会講談社	個人
参考	白谷登	征途の別れ （『婦人倶楽部』第22巻第8号口絵）	1941（昭和16）年8月	大日本雄弁会講談社	個人
参考		『婦人倶楽部』第26巻第1号	1945（昭和20）年1月	大日本雄弁会講談社	個人
参考		『婦人倶楽部』第26巻第3号	1945（昭和20）年3月	大日本雄弁会講談社	個人
参考	●	『旬刊美術新報』第51号	1943（昭和18）年2月10日	日本美術新報社	個人
参考	中島菊夫	『日の丸旗之助』	1937（昭和12）年 1970（昭和45）年	大日本雄弁会講談社 （復刻版 講談社）	個人
参考		鷺宮国民学校疎開児童画（20点）	1945（昭和20）年		山崎記念中野区立歴史民俗資料館
参考	井上桂園（揮毫）	『初等科習字 二』	1942（昭和17）年	文部省	とんかつ文庫
参考	井上桂園（揮毫）	『初等科習字 三』	1943（昭和18）年	文部省	とんかつ文庫
参考	武藤完一	撃 二六〇五（昭和20年年賀状）	1944（昭和19）年	第11回榛の会	郡山市立美術館
参考	● 福島つね子	山川こえて飛ぶよとぶ 南の海のはてまでも （昭和20年年賀状）	1944（昭和19）年	第11回榛の会	郡山市立美術館
参考	● 熊谷元一	必勝新年 山の予科練 （昭和20年年賀状）	1944（昭和19）年	第11回榛の会	郡山市立美術館
参考	■	絵葉書 「堀文子《落下傘を造る少女》」		陸軍美術協会発行	個人
参考	■	絵葉書 「柳田直観《女学生の勤労奉仕》」		恩賜財団銀人援護会福岡県支部寄贈 僭兵社製	個人